

市防災会議（会長・多々良三市長、25人）では、国の原子力災害対策指針および京都府地域防災計画（原子力発電所防災対策計画編）の改正を受け、12月25日付けで「地域防災計画（原子力災害対策編）」を改正しました。

同計画は、東日本大震災における東京電力（株）福島第一原子力発電所の事故の教訓を踏まえ、国や府において、原子力防災対策が全面的に見直されたことを受け、昨年3月に全面改正を行いました。その後、国や府において、引き続き見直しが行われたことから今回、2回目の見直しを行ったものです。

主な改正内容

- ◆緊急時における防護措置の実施（屋内退避や避難指示などの判断）基準の設定
- ①原子力発電所の状況等に応じて実施する防護措置の判断基準（EAL、右下表）を規定
- ②放射性物質放出後における

【EALの区分】

区分	防護措置	
	PAZ内	UPZ内
警戒事態	◆避難準備（要援護者）	-
施設敷地緊急事態	◆避難（要援護者） ◆避難準備（一般） ◆安定ヨウ素剤服用準備	◆屋内退避準備
全面緊急事態	◆避難（一般） ◆安定ヨウ素剤服用指示	◆屋内退避 ◆避難、一時移転準備 ◆安定ヨウ素剤服用準備

※ PAZ… 予防的防護措置を準備する区域  
※ UPZ… 緊急時防護措置を準備する区域

【OILの区分】

区分	実測値	実施する防護措置
OIL1	500 μ Sv/h	数時間以内に避難
OIL2	20 μ Sv/h	1週間以内に一時移転
飲食物のスクリーニング基準	0.5 μ Sv/h	地域生産物等の放射性物質検査
OIL4	β線 40,000cpm	除染

※EAL：原子力発電所の異常事態に応じて緊急時の活動を決定するための判断基準（放射性物質が拡散する前の原子炉施設の状態を表す基準）

※OIL：放射性物質放出後に緊急時モニタリング等（空間放射線量率等を計測）の結果を踏まえ、屋内退避、避難指示などの防護措置を行うための判断基準

市指定文化財 新たに3件を指定

市教育委員会では、市文化財保護委員会の答申に基づき、文化財3件を新たに指定しました。新たに指定したのは絵画の「絹本着色 釈迦三尊十六羅漢像」（引士・圓隆寺所有）一幅と古文書の「津田家新田開発関係文書」（個人所有）116点、歴史資料の「舞鶴引揚記念館収蔵資料群Ⅰ」2,869点。

これで、市指定の文化財は102件となりました。

《社会教育課》

《解説》

【絹本着色 釈迦三尊十六羅漢像】南北朝時代～室町時代初期 ※公開されていません  
中央に釈迦三尊、周囲に十六羅漢、左上に韋駄天を配する。釈迦如来と十六羅漢像、韋駄天を組み合わせた事例はこれまで報告されていない。背景に日本における初期の水墨表現が認められるという点でも貴重である。後世の補筆・補彩は認められず、資料的価値が高い。

【津田家新田開発関係文書】江戸時代～近代 ※公開されていません  
江戸時代、浮島周辺の新田開発のために千歳村から参入した津田家に残る新田開発関係文書。絵図類は、年代順に並べると浮島と祖母谷川・志楽川河口部周辺の新田開発や祖母谷川の瀬替えが新田開発と一体となって行われたことを示す点でも重要な資料であり、また、古文書は新田開発の用材用土確保に必要であった松ヶ崎山の管理をめぐる同家と藩の関わりなどが知ることのできる貴重な資料である。

【舞鶴引揚記念館収蔵資料群Ⅰ】現代  
全国各地の引揚者から寄贈された引揚事業やシベリア抑留に関する資料。抑留中に書いた日誌やメモ、引き揚げの様子を描いた絵画、抑留者とその家族との郵便物などがある。中でも「白樺日誌」などの日誌・名簿類は出国時の検査を免れて持ちかえることができたという点で希少性が高く、絵画類、はがき・手紙類は、記録の少ない抑留生活の実態を視覚的に理解するために欠かせないものであり重要な資料である。



▲絹本着色 釈迦三尊十六羅漢像



▲津田家新田開発関係文書

防災ひとくちメモ 地震発生！緊急地震速報が出たらどうする？



緊急地震速報の発表から強い揺れが来るまでの時間は、数秒から数十秒しかありません。その短い間に慌てずに、自分の身を守るため、次の行動を心がけましょう。

《危機管理・防災課》

【緊急地震速報とは】

地震発生直後、震源に近い地震計がとらえた観測データを解析し、震源や地震の規模（マグニチュード）を直ちに推定し、最大震度5弱以上と推定した地震の際に、強い揺れ（震度4以上）が予測される地域を、可能な限り素早く知らせる情報。

自分の身を守るための行動

- ①家にいるとき
  - ◆頭を保護し机の下などに隠れる
  - ◆慌てて外に出ないようにする
- ②車の運転中
  - ◆慌ててブレーキをかけない
  - ◆ハザードランプを点灯し、ゆっくり停車
- ③鉄道やバスに乗車中
  - ◆つり革や手すりをつかむ
- ④エレベーターの中
  - ◆最寄りの階で停止させすぐ降りる
- ⑤人が大勢いる施設にいるとき
  - ◆係員の指示に従う
  - ◆慌てて出口に走り出さない
- ⑥屋外にいるとき
  - ◆ブロック塀の倒壊などに注意
  - ◆看板や割れたガラスの落下に注意
  - ◆高い建物のそばから離れる
- ⑦山や崖の近くにいるとき
  - ◆落石や崖崩れに注意

全国大会で好成績者・出場者を紹介

全国大会で好成績

全国大会出場者紹介

- ☆全日本チアダンス選手権大会  
（12月7日・8日、東京都）  
奥野美桜（福井小6年）、田野島遥夏（青葉中3年）、藤本菜緒（中筋小5年）、西出葵（中筋小4年）、金田ありさ（高野小4年）、植田藍海（吉原小5年）、植田光波（吉原小4年）、宮田心愛（志楽小3年）、坪内乃愛（中舞鶴小3年）、山本心晴（志楽小4年）、白土真珠（新舞鶴小2年）、篠原未有（中舞鶴小4年）、岩木紗菜（中舞鶴小3年）、栃尾美羽（余内小6年）
- ☆賢順記念くめ全国箏曲祭  
（12月7日、福岡県）  
泉ひかり（小倉）、尾松優希（東舞鶴高2年）
- ☆全国高等学校選抜クラシック選手権大会  
（12月22日・23日、埼玉県）  
菊池孝平、高山東偉（以上舞鶴高専3年）  
以上敬称略